

# 校長室だより

令和5年(2023年)  
11月24日発行(No.14)  
柏原市立堅上中学校  
校長 坂本 篤俊

～成長が止まる人、成長し続ける人～

元プロ野球監督 野村克也氏の育成論より

## ●新しいことを知るといことは楽しいこと!

### 器用すぎると大成しない

「不器用だからこそ成長できるのだ」ということがわかってくると、昔は「器用がいい」と思っていたのに、「器用はいいことばかりではないな」ということも理解できるようになった。

まず、器用な人は大抵のことはあまり努力しなくてもできてしまうから、そこで満足し、成長も止まってしまう。また器用さは、往々にして自分への過大評価を招く。それが時に「欲」となり、自分の力以上のものを求めることにもつながる。それが要らぬプレッシャーとなり、失敗を招くきっかけになってしまうことが少なくない。

人間は欲が出ると、結果ばかりが気になるようになる。大事な場面で自分が決めてやろうと頑張ることはいいが、欲が出ると「失敗したらどうしよう」と、要らぬことまで考えるようになってしまうのだ。不器用な人はチャンスが巡ってきた時に変な欲が出ず、「いっちょ、やったるか!」とその場面で最善を尽くすことだけを考える。何事もそうだが、「無欲」で目の前の物事に取り組むことによって、「いい結果」は後からついてくる。



## 結果よりプロセスを重視せよ

私はいつも選手たちに「根拠のあるプレーをせよ」と言い続けてきた。だから、そのプレーがたとえ失敗に終わったとしても、そこに正しい根拠があるのならOK。結果に至るまでのプロセスを私は重視し、その方向性さえ間違っていなければまったく構わないと思っていた。監督時代、私はピッチャーが打たれて負けたとしても、あるいはバッターがチャンスで三振しても、その結果だけを見て選手に文句をつけたり非難したりしないように気をつけていた。



結果はダメだったとしても、そこにしっかりとした根拠があり、なおかつ正しい努力をしているかどうか。プロ野球選手として大成するには、そういったプロセス重視の考え方が大切で、正しいプロセスを経ているれば短期的にいい結果が出なくても、長期的にはいい結果が表れてくるものなのだ。

「人間は成功すること(結果)より、努力すること(過程)に意義がある」。現役、監督時代を通じて私はこのように思ってきたし、これは私の人生観でもある。プロフェッショナルの「プロ」は、プロセスの「プロ」でもあるのだ。とはいえ、結果至上主義の今の世の中では、プロセスよりも結果を重視する人のほうが多い。特にプロの世界は「結果がすべて」だと言われる。しかし、前述したように、「結果がすべて」のやり方で短期的にはうまくいっても、いい状態を長くキープし続けるのは難しい。

野球に限らず、どの競技もそうだと思うが、日々の練習、努力というものは単純な作業の繰り返しが多く、面白くないし、退屈である。しかも、努力を続けたからといってすぐにいい結果が出るとも限らない。(基本的生活習慣)生徒の皆さんはどうでしょうか?日々の生活での学習や部活動、コミュニケーション時等思いつく場面や場合はありませんか?目標や夢が定まったとき、どのような「努力」をしますか?

## 「努力」に即効性はない

それなのに、いつも「いい結果」ばかりを求めていたら、そんなに都合よく結果が出るわけではないので、努力するのがバカらしくなってしまう。

だから、今の結果至上主義の世を見わたしてみると、物事を途中であきらめたり、投げだしたりしてしまう人のなんと多いことか。これは「いい結果」ばかりを求めた末の、必然の流れである。私は選手たちにいつも、「努力には即効性はない」と言っていた。努力したからといって、すぐにいい結果が出るわけではない。しかし、地道な努力を続けている人間と、何もしないで遊んでいる人間とでは、1年、2年後にものすごい差が出てくる。『アリとキリギリス』ではないが、長期的展望に則ったプロセスを経ていくことが重要なのだ。この「プロセス重視」の考え方は、選手の育成だけでなく、リーダーの育成にも大きな影響を及ぼす。しかし、近年のプロの各球団は世の流れにならって、どんどん「結果重視」の考え方になっている。だから、ちょっと成績が低迷すれば短期間で簡単にリーダーのクビを切ってしまう…。



中学校はチャレンジするところです。進路も本番までにやることをやる。その中で自分の力に応じた変更は必要です。対策を立てて目標に近づきましょう。失敗はするなら今です。

### ～嬉しい情報が入りました～

八尾税務署主催の税についての作文コンクールが毎年行われています。日々の学習や日常生活より税についての作文を応募しています。今年度は、表彰式が11月17日（金）に八尾プリズムホールで行われました。

本校9年生 谷口由樹君が「八尾税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞」を受賞しました。おめでとうございます。



### ●主な学校行事等について（11月24日現在）

※急な変更があるかもしれません。その場合は、その都度お知らせします。

- 期末テスト…11月27日（月）～29日（水） ・小6クラブ体験…11月29日（水）PM
- 9年実力テスト④…11月30日（木）
- 堅上フェスタ…12月2日（土）9：30～12：30頃 於 堅上中学校
- 専門委員会…12月4日（月）
- 8年職業聞き取り学習…12月7日（水）、8日（木）
- 生徒議会、幼中合同体育（8年）…12月14日（月）
- 給食最終日…12月19日（火）  
※20日以降、午後から部活動等に参加する人は弁当が必要です。  
各部の練習予定等を確認しましょう。
- 期末懇談会…12月19日（火）～21日（木）※詳細は担任より出ます。
- 2学期終業式…12月22日（金）4限下校
- 冬休み…12月23日（土）～1月8日（月）
- 3学期始業式、二測定…1月9日（火）
- 7、8年チャレンジテスト、9年実力テスト⑤、給食開始…1月10日（水）
- 専門委員会…1月12日（金）・学校集会…1月15日（月）
- 授業参観週間…1月15日（月）～19日（金）・卒業式…3月13日（火）

◇学年が中心に行う行事については、学年から周知させていただきます。

○11月5日（日）の授業参観・進路懇談会、11月6日（月）～9日（木）の授業参観週間へのご来校、お忙しい中ありがとうございました。

○バスケットボール寄贈について…11月8日（水）に株式会社ミハナ製作所よりバスケットボール8球を寄贈頂きました。生徒の健全な成長の機会に有効活用させていただきます。ありがとうございました。

○生理用品および収納ボックスの寄贈について…経済的な理由により生理用品を十分購入できない、いわゆる「生理の貧困」がニュースになっています。このような状況を受け、柏原市にゆかりのある企業様から児童・生徒の「生理の貧困対策」として、生理用品と収納ボックスを寄贈いただきました。

これまで保健室等に生理用品を常備していましたが、今回の寄附を活用し、トイレの個室に生理用品収納ボックスを設置しますので、困った時には利用してください。